

# 放送番組審議会議事録

燕三条エフエム放送株式会社

1、開催年月日 新型コロナウイルス感染防止、まん延防止等重点措置適用のため、レポートにて意見収集した。

2、開催場所 各宅

3、委員の出席(レポート提出数)

・委員総数 …… 8名

・レポート提出委員の氏名…高橋智義委員長、瀬戸明委員、市島清貴委員、田辺とも子委員  
本間幸美子委員、渋谷宏一委員、吉田鉄平委員、遠藤愛子委員

・レポート未提出の氏名…なし

4、議題内容

(1)「燕三条系さとちん電波～大河津分水サンクスフェスタ・百歳おたんじょう会」  
2022年9月3日(土)10:00～10:45放送分

(2) 次回の番組審議委員会の日程について

～番組試聴～(事前に同録 CD を各委員に配布)

(1)「燕三条系さとちん電波～大河津分水サンクスフェスタ・百歳おたんじょう会」

高橋智義委員長

・型にはまらないトークショー、番組ではほとんどフリートークと言っていましたが、まさにその通りで、さとちん他出演者の流れるような掛け合いなど、楽しい放送でした。

前段で、大河津分水(以下分水)成り立ちに少しふれ、途中では分水の効果・恩恵なども交えており、単にトークだけでなく、しっかり PR もできていたと思います。

途中の「川に関するリスナーの思い出」なども今では考えられないような、今昔話を織り交ぜながら笑いもありでよかったかと思えます。

提案ですが、もう少し分水の歴史に触れたほうがいいのでは。また、会場にいる市長のほか、もっと多くのお客様とのキャッチボールがあってもよいのではないかと思います。

トークショーですので、客席のお客様にも対応し、またリスナーにも伝わる内容を構成していくのは難しいと思いますがご検討をおねがいします。

最後に、今後も型にはまらない「毒舌(?)」とテンポの良い会話を放送していただければと思います。

瀬戸 明委員

・バックミュージックが邪魔にならなくてよかったと思います。

・自己紹介が少し長かった。

・せつかくの番組なので、もう少し大河津分水の歴史(先人の話、洪水の話、建設の話)等について話が出たほうがよかったものと思います。

・内容全体は楽しいものだった。

- ・海岸清掃の話は、もっと触れてもよかったのではないかと思います。
- ・さとちんの「馬」「鹿」という発言は、どう評価してよいでしょうか？
- ・番組審議委員会のメンバーへ・・・皆さんと再会できる日を心待ちにしております。

#### 市島清貴委員

・さとちん、お菊、ゲストの宮村優希さんの息の合ったトークで楽しい番組でした。大河津分水は、信濃川の相次ぐ氾濫や堤防決壊を防ぎ、下流域を水害から守るために100年前に建設されました。100年前の1922年8月25日に通水し、その後、越後平野が大穀倉地帯へと生まれ変わって、洪水に苦しめられていた土地に新幹線や高速道路が整備され、まさに地域のシンボリック的存在となりました。その大河津分水の通水記念のイベントでありながら、そのような歴史などは番組ではほとんど語らず、いつものさとちんの「パワー爆発型トーク番組」に徹していました。さとちんは知名度アップし人気者となったので、明るく大はしゃぎする方をリスナーは喜んでくれるのは理解しています。しかし、話があちこちと飛んでしまうより、テーマを絞ってもらってもよかったかもしれません。番組で少し取り上げられた、信濃川や五十嵐川での船乗りや川遊びの話は興味深かったので膨らませてほしかったと思います。

#### 田辺とも子委員

・いつもの「さとちん電波」らしく、明るい安定感のあるスタートと、公開収録という非日常の雰囲気も伝わり、開始早々期待が高まりました。

熱烈なファンも会場におられ、メッセージも寄せられ、盛り上がり感も程よいものと思えました。関屋分水とモニターでつながる趣向は、聴取者にも大きな川の流れと周りの景色を想像させて心地よく感じるものでした。

ゲストの川の清掃活動のお話は好感が持てましたが、出演者、ゲストともにトークの中で、大河津分水の歴史をもう少し掘り下げてほしかったと思います。

通水100年のリレー講演会の聴講の機会を得た者として、100周年に特化した番組としては、内容に物足りなさを感じました。出演者の事前学習が難しければ、せめて5分間程度でも、歴史に詳しい方の登場を願いたかったと思います。着工当時のエピソードの一つでも聞くことができれば、分水路への興味と、先人たちへの思いを馳せる機会を番組から聴取者にお届けすることができたのではないかと感じました。暑い中での公開収録お疲れさまでした。

#### 本間幸美子委員

・当日の盛り上がりを思い出しく拝聴させていただきました。ステージイベントでの公開収録ということもあり、リスナーだけでなく会場に来られているお客様も楽しませながら、なおかつ大河津分水通水100周年をみんなで祝いする雰囲気を作り出し、会場が一体となるトークが良かったと思います。また、楽しいトークだけでなく、大河津分水の歴史や資料館の紹介、川や水にちなんだトークテーマの設定で、あらためて大河津分水に感謝するこのイベントの意識も伝わったと思います。

リスナーに当日の会場の様子が目に浮かぶようなトークで、あっという間の45分間でした。

#### 渋谷 宏一委員

・大河津分水の歴史を交えた解説や会場内のギャラリーとのやり取りなど、とても楽しく聞かせていただきました。燕市長へのインタビューや、工事関係者の苦労話などを伺う時間がもう少しあるとよかったです。

#### 吉田鉄平委員

・先人たちの努力で、いま私たちが何の不自由もなく生活できていることが知れる素晴らしい内容だったと思います。

遠藤愛子委員

・大河津分水通水100周年、関屋分水通水50周年、歴史は素晴らしいです。関屋分水は開通のニュースは記憶にあります。

番組の最初の出だしは、会場の雰囲気として盛り上がっている状態から放送に入ったのでしょうか。とても賑やかな出だしの感じがしました。

大河津分水の役目がよくわかり良かったです。ただし、会場の周りの雰囲気がわかりにくいと感じました。そして、ゲストの宮村さんの笑い声やトークの声が大きく感じ、耳障りに思われました(マイクの影響でしょうか?)

展望室の紹介や、まわりの施設の紹介などがもう少しあった方がよいと感じました。

(2) 次回の番組審議委員会の日程について

令和4年11月を予定。(新型コロナウイルスの感染状況に応じて、開催場所、日時、開催方法を決定する)

5、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容及び年月日

自社放送 令和4年 10月 11日(火)

書類のエントランスホールへの備置き 令和4年 10月 11日(火)

自社 HP 上に記載 令和4年 10月 12日(水)

6、その他、参考となる事項

特になし。